

## 改革と成長が必要

水コン協



全国上下水道コンサルタント協会(村上雅亮会長)は、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷で2019年度定時社員総会を開き、18年度の事業報告と決算報告、19年度の事業計画と予算が報告されたほか、19年度から3年間の第2期中期行動計画も発表された。

冒頭あいさつした村上会長は「上下水道事業の本格的な管理運営時代が到来する中で、人口減少、施設老朽化、災害甚大化などの課題

への対応を迫られ、デジタル技術を活用したシステムの効率化や強靱化も求められている。こうした状況下で地域の上下水道を支える担い手としての水コンサルタントの役割はますます大きくなり、水コンサルタント自身の改革と成長が必要となる」とした上で、第2期中期行動計画に示す主要行動計画を紹介。「これが着実に実行され、上下水道の持続的発展と水コンサルタントの成長につながることを願っている」と語った。写真。総会後には19年度の協会表彰式も行われた。